



宮脇教授の **ひとくち** Economy & Finance

日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

日本経済:円の安全通貨性

2022/06/27 第 830 号

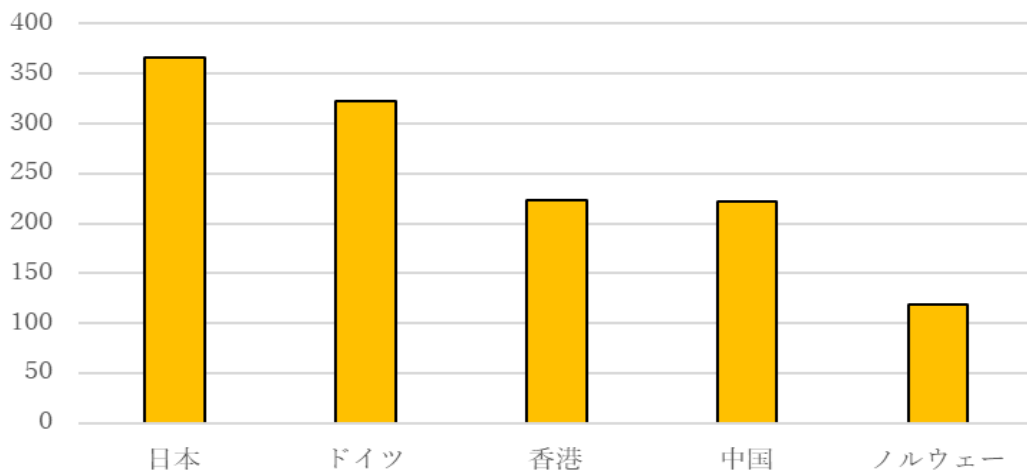
朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



2020年末対外純資産(兆円)



(資料)財務省、日銀資料より作成。上図は 2022.6.23 段階での為替相場。

日本経済は円安傾向を強めている。背景には、日米の実質金利や資金供給量の差が大きく影響している。さらに構造的要因として「円の安全通貨性」が揺らいでいることがあげられる。安全通貨性の担保の大きな要因として、対外純資産がある。2020 年末で日本の対外純資産は世界一であるが、香港と中国を合計では日本を上回る。加えて、対外純資産の価値は世界情勢が安定していて担保される。接收等の現実がある中で確実に回収できる資産かも課題となる。日本の対ロシア投資が中国等をはるかに上回る実態も存在する。